

# 「サイバーセキュリティキャンペーン」を実施 ～ イオンモールかほくでスマホの安心・安全な利用を呼びかけ ～

総務省北陸総合通信局（局長 濱島 秀夫）は平成30年2月17日（土）、かほく市のイオンモールかほくにおいて、石川県警察（生活環境課、少年課及び津幡警察署）とともに、「サイバーセキュリティ月間」及び「あんしんネット 冬休み・新学期一斉緊急行動」の取組として「サイバーセキュリティキャンペーン」を実施しました。

本キャンペーンでは、石川県民の方々のサイバーセキュリティ意識の向上を図るとともに、青少年及びその保護者を対象として、初めてスマートフォン等を手にする春の進学・進級時期を前に、スマートフォン等の長時間利用により生活習慣の乱れが生じたり、不適正な利用により青少年が犯罪被害に巻き込まれたり、いじめやプライバシー上の問題など思わぬトラブルを引き起こさないように、スマートフォン等の安心・安全な利用を呼びかけました。また、北陸総合通信局、石川県警察のほか、石川県警察サイバー防犯ボランティアと共に来店客へリーフレットやノベルティを配布しました。



サイバーセキュリティキャンペーンの様相



リーフレットを配布する一日サイバー犯罪対策室長に  
委嘱されたトランポリンの岸彩乃選手



石川県警察サイバー犯罪対策テクニカルアドバイザーによる  
スマホの使い方教室



安心・安全なネット利用を呼びかける